

令和8年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしさ」輝く附属小



第13号 令和8年 6月26日(金) 校長 森内 秀学

クラブ活動で、人生を豊かに



御覧ください、この躍動感あふれる見事な動きを(左)!これは、レクリエーション・ダンスクラブの子どもたちの、活動の様子です。特別活動の中に位置づけられているクラブ活動は、4~6年生が月に1回月曜日に実施しています。回数としては少ないですが、授業でしないような活動を友達と一緒にできるので、子どもたちは、この日をとても楽しみにしています。

右は、サイエンスクラブの様子。アルミホイルにホワイトボードマーカーで絵を描き、水に浸けると、描いた絵がアルミホイルから外れて浮かび上がるという不思議な実験です。授業では、見通しを立て、理由を考えながら疑問を解決していきますが、クラブでは、科学の面白さにどっぷり浸らせることを大事にしています。こうした体験をした子どもたちはきっと「理科離れ」「理系離れ」にはならないでしょうね。



最後に御紹介するのは、クッキングクラブの様子(左)。この日は、餃子の皮を生地に見立てたピザを作っていました。トマトやタマネギやチーズやピーマンと食べると、ピザ顔負けでした。1時間で準備から片付けまで行うにはメニュー選びも大変ですが、手軽に作れる分、家庭でも実践し、喜んでもらっている子どもが多いそうです。

私は、小学5年生のころ、「縄跳びクラブ」に入っていましたが、おかげで縄跳びのいろんな技ができますし、教師になって大変役立っています。

体験は、人生を豊かにします。クラブ活動は、その入り口だと思います。あと1か月ほどで夏休み。将来に向けて、いろんなことに挑戦させてみるのもいいですよ。